

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	原水及び浄水費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企1505-001		
		予算所管課	水道局管理・水質係、施設・管路整備係				
		連絡先	(078)918-5068、(078)918-5211				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課				
	款	水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度	
	目	原水及び浄水費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	水道事業経営戦略		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設を運転管理し、浄水処理をした上で安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
配水量1㎡当たり 電力消費量(kWh/㎡)	取水から給水栓まで1㎡の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。	令和3年度	kWh/㎡	0.67	

事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等 平成30年度実績:計装設備点検ほか 令和元年度実績:計装設備点検ほか 令和2年度予定:計装設備点検ほか
	② 水道施設の保全 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための保全工事 平成30年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 令和元年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 令和2年度予定:明石川浄水場ほか保全工事
	③ 水質管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための水質検査等 平成30年度実績:水質検査業務委託 令和元年度実績:水質検査業務委託 令和2年度予定:水質検査業務委託
	④ 県水受水 安全な水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水 平成30年度実績:受水量9,161,895m3 令和元年度実績:受水量9,080,900m3 令和2年度予定:受水量9,172,500m3

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	2,201,305	149,281	2,350,586	0	0	2,350,586	0	正規	10.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	2,277,948	148,596	2,426,544	0	0	2,426,544	0	再任用	12.00	その他	0.00
02当初予算	2,344,376	146,475	2,490,851	0	0	2,490,851	0	任期付	1.00	合計	23.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	浄水場運転管理業務委託ほか	301,400		委託料	浄水場運転管理業務委託ほか	359,252
修繕費	原浄水施設保全工事ほか	235,000	修繕費	原浄水施設保全工事ほか	264,000		
動力費	原浄水施設電力料金	410,000	動力費	原浄水施設電力料金	410,000		
薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	90,384	薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	108,372		
受水費	県水用水料金	1,193,253	受水費	県水用水料金	1,153,548		
その他	旅費、備品・消耗品費ほか	47,911	その他	旅費、備品・消耗品費ほか	49,204		
合計(A)			2,277,948	合計(B)			2,344,376

予算増減 (B)-(A)	66,428	主な理由	長寿命化及び延命化のための施設・設備維持補修費用の増など
-------------------------	--------	-------------	------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	配水及び給水費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-002	
		予算所管課	水道局給水係、管路維持係			
		連絡先	(078)918-5067、(078)918-5211			
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課			
	款	水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度
	目	配水及び給水費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	水道事業経営戦略		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	(1) 配水事業…配水場から給水装置までの配水管等を適切に維持管理し、安全・安心な水を安定して供給する。 (2) 給水事業…水道使用者及び給水装置工事事業者並びに住宅建設業者等に対して、給水装置の修繕工事及び新設給水装置工事の使用材料について、給水装置の構造及び材質に関する規程に適合しているか審査・検査を実施し、安全な水を供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。 年間有収水量/年間配水量で算出される。	-	%	96%以上100%未満
直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。 直結給水件数/給水件数で算出される。	令和3年度	%	77.3	
事業内容	(1) 配水事業				
	① 漏水音聴調査(平成30年度:調査延長524km・漏水発見192箇所、令和元年度見込:調査延長353km 令和2年度予定:調査延長380km)				
	② 道路上の漏水修繕等(平成30年度:957箇所、令和元年度見込:900箇所、令和2年度予定:900箇所)				
	③ 鉛管切替工事(給水管の更新 平成30年度:159件、令和元年度見込:190件、令和2年度予定:240件)				
	(2) 給水事業				
① 給水装置工事申込書の受付、審査(平成30年度2,653件、令和元年度見込2,700件、令和2年度予定2,600件)					
② 給水装置工事完了後の竣工検査(平成30年度1,413件、令和元年度見込1,440件、令和2年度予定1,500件)					
③ 指定給水装置工事事業者の指定(平成30年度17件、令和元年度見込20件、令和2年度予定17件)					
④ 指定給水装置工事事業者の更新(令和2年度予定83件)					
⑤ 管路図(マッピング)の更新に伴う関係部署との協議をし、更新、図面等の作成(平成30年度2,268万円、令和元年度見込2,268万円、令和2年度予定2,310万円)					
⑥ 水道メーターの検定満期に伴う取替、修理。検定満期取替件数(平成30年度22,504個、令和元年度見込21,703個、令和2年度予定22,800個)					

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
					○												

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
30決算	749,812	183,454	933,266	0	0	901,583	31,683	正規	14.00	アルバイト	0.00
01当初予算	783,249	186,456	969,705	0	0	938,705	31,000	再任用	7.00	その他	1.00
02当初予算	837,798	174,876	1,012,674	0	0	976,674	36,000	任期付	5.00	合計	27.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	469,138		委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	477,518
	修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費	123,100		修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費	127,400
	路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	85,000		路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	85,000
	負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	13,747		負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	16,850
	工事請負費	配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事	70,000		工事請負費	配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事	107,800
	その他	旅費、備品・消耗品費ほか	22,264		その他	旅費、備品・消耗品費ほか	23,230
	合計(A)		783,249		合計(B)		837,798

予算増減(B)-(A)	54,549	主な理由	老朽化した配水管更新など水道管路整備箇所の増加に伴う給水管切替等の増など
--------------------	--------	-------------	--------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	受託工事費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-003				
		予算所管課	水道局施設・管路整備係						
		連絡先	(078)918-5257						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課						
	款	水道事業費用	連絡先						
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	目	受託工事費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	水道事業経営戦略			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	第三者の起因により発生する、配水管布設(移設)工事及び布設(移設)工事に伴う給水管切替工事を原因者の適正な費用負担によって、水道局が受託工事として行う。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値	

事業内容	① 下水道工事に伴う配水管移設工事ほか																

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他	合計	
30決算	5,696	9,720	15,416	0	0	15,416	0	正規	1.00	再任用	0.00	0.00
01当初予算	96,064	10,681	106,745	0	0	106,745	0	再任用	0.00	その他	0.00	0.00
02当初予算	26,000	10,871	36,871	0	0	36,871	0	任期付	0.00	合計	1.00	1.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	水管橋移設工事ほか	93,764		工事請負費	配水管移設工事費	26,000
	委託料	水管橋移設に伴う保守管理業務委託料	2,000				
	賃借料	水管橋移設に伴う用地賃借料	300				
	合計(A)				96,064	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-70,064	主な理由	他事業の実施に伴い移設する配水管工事箇所の減
--------------------	---------	-------------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企1505-004		
		予算所管課	水道局業務係				
		連絡先	(078)918-5084				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課				
	款	水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度	
	目	業務費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	水道事業経営戦略			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
本市給水区域内の水道使用者からの水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)	令和2年度	%	98.6
過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率	令和2年度	%	97.0

- 事業内容**
- ① 水道料金の調定、収納
 - ② 水道使用者からの給水申込、使用中止届の受付に伴う開栓及び中止精算
 - ③ 水道料金の減免対象者(独居高齢者)の調査、認定
 - ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理
 - ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の還付、充当
 - ⑥ 漏水に伴う水量の認定
 - ⑦ 工事前納金の還付、充当
 - ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替
 - ⑨ 時効完成した未収水道料金の不納欠損処理

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.00	ｱﾊﾞﾄ	0.00
30決算	281,669	49,682	331,351	0	0	292,158	39,193	正規	3.00	ｱﾊﾞﾄ	0.00
01当初予算	282,244	46,462	328,706	0	0	288,526	40,180	再任用	1.00	その他	3.00
02当初予算	289,006	49,632	338,638	0	0	297,008	41,630	任期付	1.00	合計	8.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	1,050		備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	1,058
	負担金	市民センター水道業務負担金	1,400		負担金	市民センター水道業務負担金	2,000
	委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	268,314		委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	274,652
	手数料	料金口座振替手数料ほか	6,430		手数料	料金口座振替手数料ほか	6,483
	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	3,700		貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	3,600
	その他	旅費、印刷製本費ほか	1,350		その他	旅費、印刷製本費ほか	1,213
	合計(A)				282,244	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	6,762	主な理由	水道料金検針業務等包括委託費の増など
-----------------	-------	------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	総係費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-005		
		予算所管課	水道局総務・管理係、経営係				
		連絡先	(078)918-5064				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課				
	款	水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	総係費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	事業			実施方法	直営	○	補助・助成
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	委託	○		指定管理		
個別計画	水道事業経営戦略						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	職員の水道技術知識の向上、危機管理体制強化、経営基盤強化による安定給水を図る。 ・市民の水道水への関心を高め、理解を深める。 ・職員の福利厚生、安全衛生を充実させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。(中期経営計画より) [(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]×100	令和2年度	%	115.4	

事業内容	① 水道事業の予算決算及び出納事務 ② 事業の経営計画の進捗管理 【実施内容】 平成29年度～ 水道事業中期経営計画に基づく進捗管理 ③ 日本水道協会関連の連絡調整及び研修会への派遣 【受講実績】平成30年度 37種 49名 延69日、令和元年度 30種 40名 延50日(予定)、令和2年度 30種 40名 延50日(予定) ④ 危機管理マニュアルの策定、緊急時応援体制の充実 【実施内容】 危機管理マニュアルの見直し、相互応援協定東播磨ブロックでの情報伝達訓練実施 ⑤ 水道事業のPR(ホームページの更新事務、「水道週間」及び「水の週間」に実施する小学校4年生を対象とした標語の募集など) 【実施内容】 平成30年度 小学校出張授業 11校 標語応募数 1,621件 ホームページアクセス件数 24,151件/年 令和元年度 標語応募数 1,364件 ホームページアクセス件数 25,000件/年(予定) 令和2年度 標語応募数 1,300件(予定) ホームページアクセス件数 25,000件/年(予定) ⑥ 職員の労務管理、健康管理、福利厚生、安全衛生に関する事務(健康診断実施、職場巡視) 【実施内容】 安全衛生委員会開催 平成30年度 11回、令和元年度 12回(予定)、令和2年度 12回(予定) メンタルヘルスセミナー及び自動車安全運転講習会の実施 平成30年度 各1回 メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会及び自動車安全運転講習会の実施 令和元年度 各1回 メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会及び自動車安全運転講習会の実施 令和2年度 各1回(予定) ⑦ 公用車の管理(水道局が管理する公用車の車検等維持管理) 【管理台数】 平成30年度 34台、令和元年度 32台、令和2年度 32台(予定)																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○											

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	7/11 外	その他
30決算	63,739	74,757	138,496	0	0	134,982	3,514	9.00	0.00	7/11 外	0.00
01当初予算	59,100	167,473	226,573	0	0	221,917	4,656	0.00	0.00	その他	0.00
02当初予算	92,707	190,343	283,050	0	0	279,154	3,896	2.00	0.00	合計	11.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	2,860		備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	2,909
	委託料	財務会計システム保守業務ほか	8,507		委託料	車両総合管理業務、集配金業務ほか	36,039
	負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	34,049		負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	34,750
	厚生費	職員健康診断料ほか	1,904		賃借料	企業会計システムデータセンター使用料ほか	3,009
	保険料	水道施設賠償責任保険、公用車自賠責保険ほか	2,119		補償費	漏水等事故他補償費	5,000
	その他	旅費、被服費ほか	9,661		その他	旅費、保険料ほか	11,000
	合計(A)				59,100	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	33,607	主な理由	水道事業変更認可申請業務ほか委託料の増など
-------------	--------	------	-----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		減価償却費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-006									
				予算所管課		水道局経営係										
				連絡先		(078)918-5064										
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	水道事業費用		連絡先												
	項	営業費用		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	減価償却費		根拠法令・要綱等		地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程										
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法		直営	○	補助・助成								
個別計画		水道事業経営戦略		委託			指定管理									
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	水道局が所有する固定資産に係る減価償却費を地方公営企業法施行規則に従い、正確に費用計上すること。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
事業内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)				活動実績		活動見込み							
							30年度	01年度	02年度							
	有形固定資産減価償却費		毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する有形固定資産の減価償却				1,674,472,271円	1,711,000,000円	1,696,000,000円							
	無形固定資産減価償却費		毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する無形固定資産の減価償却				8,600,637円	8,601,000円	8,553,000円							
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00				
30決算		1,683,073	0	1,683,073	0	0	1,683,073	0	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		1,719,601	0	1,719,601	0	0	1,719,601	0	任期付	0.00	合計	0.00				
02当初予算		1,704,553	0	1,704,553	0	0	1,704,553	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,711,000		有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,696,000							
	無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費		8,601		無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費		8,553							
合計(A)				1,719,601	合計(B)				1,704,553							
予算増減 (B)-(A)		-15,048		主な理由	有形固定資産減価償却費の減											

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 資産減耗費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-007											
		予算所管課		水道局経営係												
		連絡先		(078)918-5064												
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	水道事業費用		連絡先												
	項	営業費用		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	資産減耗費		根拠法令・要綱等 地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程												
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法 直営 ○ 補助・助成 〇 委託 〇 指定管理 〇 其他 〇												
個別計画		5-7 安全安心な水の安定供給														
個別計画		水道事業経営戦略														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	事業を行う上で使用不能となった固定資産及び価値の減少した貯蔵品を廃棄処分する等により、固定資産の管理を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み										
				30年度	01年度	02年度										
	固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価額)の費用計上		54,765,241円	73,800,000円	71,100,000円										
	たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したものに係るその相当分の費用計上		8,140円	200,000円	200,000円										
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	71111	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
30決算		54,773	0	54,773	0	0	54,773	0	任期付	0.00	合計	0.00				
01当初予算		74,000	0	74,000	0	0	74,000	0								
02当初予算		71,300	0	71,300	0	0	71,300	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	固定資産除却費	固定資産の除却費		73,800		固定資産除却費	固定資産の除却費		71,100							
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費		200		たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費		200							
合計(A)				74,000	合計(B)				71,300							
予算増減 (B)-(A)		-2,700		主な理由	除却する固定資産の減											

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 その他営業費用		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-008											
		予算所管課		水道局経営係												
		連絡先		(078)918-5064												
関連予算科目	会計	水道事業会計			事業所管課											
	款	水道事業費用			連絡先											
	項	営業費用			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度								
	目	その他営業費用			根拠法令・要綱等 地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程											
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法											
個別計画		5-7 安全安心な水の安定供給						直営	○	補助・助成	その他					
個別計画		水道事業経営戦略			委託		指定管理									
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	使用不能となった貯蔵品(量水器を除く)を売却したときの原価を計上することにより、売却収益との対応額を明らかにする。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み									
					30年度	01年度	02年度									
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときの売却収益との対応額を明らかにするための原価計上			0円	500,000円	500,000円									
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		500	0	500	0	0	500	0	任期付	0.00	合計	0.00				
02当初予算		500	0	500	0	0	500	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときの原価		500		材料売却原価	貯蔵品を売却したときの原価		500							
	合計(A)					500	合計(B)				500					
予算増減 (B)-(A)				0	主な理由		(ここに理由を記載してください)									

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 支払利息及び企業債取扱諸費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-009											
		予算所管課		水道局経営係												
		連絡先		(078)918-5064												
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	水道事業費用		連絡先												
	項	営業外費用		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	支払利息及び企業債取扱諸費		根拠法令・要綱等 地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程												
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法 直営 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="radio"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>												
個別計画		水道事業経営戦略														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	建設改良費の財源として借り入れた企業債に対する利息について、後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、支払額の通減を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	水道料金収入に対する企業債利息の割合	企業債利息÷水道料金収入×100			令和元年度	%	3.2									
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み										
				30年度	01年度	02年度										
	企業債利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息の支払		191,300,113円	180,000,000円	161,000,000円										
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱｼﾞﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		191,300	0	191,300	0	0	191,300	0	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		180,000	0	180,000	0	0	180,000	0	任期付	0.00	合計	0.00				
02当初予算		161,000	0	161,000	0	0	161,000	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	企業債利息	企業債に対する利息		180,000		企業債利息	企業債に対する利息		161,000							
	合計(A)					180,000	合計(B)				161,000					
予算増減 (B)-(A)		-19,000	主な理由	企業債残高の削減に伴う減												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 消費税及び地方消費税		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-010											
		予算所管課	水道局経営係													
		連絡先	(078)918-5064													
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課													
	款	水道事業費用	連絡先													
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度										
	目	消費税及び地方消費税	根拠法令・要綱等	地方公営企業法、消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則ほか												
	事業															
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>							
個別計画	水道事業経営戦略			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>									
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 消費税及び地方消費税を適正に納税する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値								
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み									
					30年度	01年度	02年度									
	消費税及び地方消費税	消費税及び地方消費税の納税			88,937,400円	140,000,000円	161,000,000円									
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
30決算		88,937	0	88,937	0	0	88,937	0								
01当初予算		140,000	0	140,000	0	0	140,000	0								
02当初予算		161,000	0	161,000	0	0	161,000	0	任期付	0.00	合計	0.00				
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額								
	消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税	140,000			消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税	161,000								
合計(A)			140,000		合計(B)			161,000								
予算増減 (B)-(A)	21,000		主な理由	消費税率の改正等による												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 固定資産売却損		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-011											
		予算所管課	水道局経営係													
		連絡先	(078)918-5064													
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	水道事業費用		連絡先												
	項	特別損失		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	固定資産売却損		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程											
	事業															
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理										
個別計画	水道事業経営戦略															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	使用不能となった固定資産で売却可能な資産を売却することにより、固定資産の管理の適正化を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み										
				30年度	01年度	02年度										
	固定資産売却損	資産(量水器、車両等)を売却する際に、売却価格が帳簿価額(残存価額)より少ない場合のその差額の費用計上		0円	2,500,000円	2,100,000円										
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○											
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱｶﾞｲﾄﾞ	0.00					
30決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00					
01当初予算	2,500	0	2,500	0	0	2,500	0	任期付	0.00	合計	0.00					
02当初予算	2,100	0	2,100	0	0	2,100	0									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	固定資産売却損	量水器売却損ほか		2,500		固定資産売却損	量水器売却損ほか		2,100							
	合計(A)		2,500		合計(B)		2,100									
予算増減 (B)-(A)		-400	主な理由	量水器売却損の減による												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	過年度損益修正損		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-012		
			予算所管課		水道局業務係			
			連絡先		(078)918-5084			
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課					
	款	水道事業費用	連絡先					
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	過年度損益修正損	根拠法令・要綱等		水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画	水道事業経営戦略				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	給水区域内の水道使用者から水道料金等の適正な徴収を実施し、健全な事業経営を目指す。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	

事業内容	① 過年度水道料金の減額更正 ② 工事中止による過年度施設分担金等の還付処理																

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
30決算	4,517	0	4,517	0	0	4,517	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
01当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	5,300		過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	5,300
	合計(A)				5,300	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	第3次整備事業費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-014				
		予算所管課	水道局施設・管路整備係、管理・水質係						
		連絡先	(078)918-5257、(078)918-5068						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課						
	款	資本的支出	連絡先						
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	目	第3次整備事業費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	水道事業経営戦略			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設の施設整備及び機能強化を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100	令和3年度	%	100	

事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事 平成30年度実績：東部配水場非常用自家発電設備電気工事ほか 令和元年度実績：魚住浄水場第3源井ほか電気工事ほか 令和2年度予定：明石川取水場受変電設備更新工事ほか	
	② 導水管、送水管、配水管の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための導水管、送水管、配水管の整備 平成30年度実績：伊川谷町有瀬緊急時連絡管整備(その2)工事ほか 令和元年度実績：幣塚橋架替に伴う配水管布設(その2)工事ほか 令和2年度予定：魚住町金ヶ崎地内配水管布設工事ほか	

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
30決算	851,265	0	851,265	0	0	851,265	0	正規	0.00	非常勤	0.00		
01当初予算	301,500	0	301,500	0	90,000	211,500	0	再任用	0.00	その他	0.00		
02当初予算	544,366	0	544,366	0	200,000	344,366	0	任期付	0.00	合計	0.00		

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	水道施設・設備更新工事ほか	185,700		原浄水施設費	水道施設・設備更新工事ほか	418,000
	配水施設費	配水管布設工事	81,600		配水施設費	配水管布設工事	110,866
	委託料	貯水施設水運用計画策定業務委託ほか	33,700		委託料	配水ポンプ設備更新実施設計等業務ほか	15,000
	事業諸費	工事にかかる諸経費	500		事業諸費	工事にかかる諸経費	500
	合計(A)				301,500	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	242,866	主な理由	水道施設・設備更新工事費の増など
-------------------------	---------	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	老朽管整備事業費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企1505-015		
		予算所管課	水道局施設・管路整備係				
		連絡先	(078)918-5257				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	目	老朽管整備事業費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	水道事業経営戦略		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 石綿管・ビニル管・普通鋳鉄管など法定耐用年数を経過した配水管を耐震管に更新することにより、漏水事故や濁水の発生を抑制するとともに、耐震性の向上を目的とする。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
老朽管整備計画達成率	平成28年度に新たな老朽管更新計画を策定し、平成29年度から令和8年度の10年間で、49.65kmの更新を目指す。	令和8年度	%	100	

事業内容
 平成28年度に作成した老朽管更新計画に基づき、災害時に重要な給水拠点となる避難所、病院等までの重要管路を優先的に更新し、これ以外の老朽管については、古い鋳鉄管及び強度の弱い塩化ビニル管が多く布設されている地区を中心に更新していく。
 平成30年度更新延長 4.88km
 令和元年度更新延長 5.09km
 令和2年度更新予定延長 5.35km

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	任期付	その他		
30決算	667,795	0	667,795	0	0	639,352	28,443	正規	0.00	再任用	0.00	任期付	0.00
01当初予算	792,900	0	792,900	0	380,000	367,900	45,000	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	893,500	0	893,500	0	440,000	413,500	40,000	任期付	0.00	合計	0.00	合計	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	配水施設費	老朽配水管布設替工事費	762,300		配水施設費	老朽配水管布設替工事費	882,000
	委託料	配水管設計委託費ほか	30,100		委託料	配水管設計委託費	11,000
	事業諸費	工事にかかる諸経費	500		事業諸費	工事にかかる諸経費	500
	合計(A)		792,900		合計(B)		893,500

予算増減 (B)-(A)	100,600	主な理由	老朽配水管の更新箇所の増
-------------------------	---------	-------------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 建設改良事業費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-016											
		予算所管課	水道局施設・管路整備係、管理・水質係													
		連絡先	(078)918-5257、(078)918-5068													
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	資本的支出		連絡先												
	項	建設改良費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度									
	目	建設改良事業費		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか											
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	○	補助・助成	その他								
個別計画		水道事業経営戦略		委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	水道施設を改築更新し、機能維持を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数÷電気・機械設備の総数×100			令和3年度	%	49.3										
事業内容	① 水道施設（源井、取水場、浄水場、配水場等）の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための老朽化した施設の改築 平成30年度実績：幣塚橋架替に伴う導水管布設替工事ほか 令和元年度実績：明南町減圧弁室更新工事ほか 令和2年度予定：魚住浄水場配水塔外壁ほか改修工事ほか															
	② 導水管、送水管、配水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全な水を安定して供給するための他事業からの依頼による導水管、送水管、配水管の移設 平成30年度実績：山手環状線（西工区）配水管布設替工事ほか 令和元年度実績：大久保町谷八木地内配水管布設替工事ほか 令和2年度予定：赤根川改修に伴う配水管移設工事ほか															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
30決算		197,182	0	197,182	0	0	197,182	0	任期付	0.00	合計	0.00				
01当初予算		235,100	0	235,100	0	0	235,100	0								
02当初予算		550,500	0	550,500	0	0	550,500	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
		原浄水施設費	水道施設・設備改良工事			80,900		原浄水施設費	水道施設・設備改良工事		411,000					
		配水施設費	配水管布設替工事ほか			136,800		配水施設費	配水管布設替工事ほか		125,500					
		委託料	減圧弁室基本・実施設計委託ほか			17,400		委託料	ろ過池施設改修等実施設計業務ほか		14,000					
		合計(A)				235,100		合計(B)			550,500					
予算増減 (B)-(A)		315,400	主な理由	水道施設・設備改良工事費の増など												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 事務費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企1505-018											
		予算所管課		水道局総務・管理係												
		連絡先		(078)918-5064												
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	資本的支出		連絡先												
	項	建設改良費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	事務費		根拠法令・要綱等		水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか										
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法		直営	○	補助・助成	その他							
個別計画		水道事業経営戦略				委託		指定管理								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	水道施設の整備、拡充等に従事する職員が建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値								
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み									
					30年度	01年度	02年度									
	人件費	第3次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費			74,162,004円	83,053,000円	82,133,000円									
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	8.00	ｱｼﾞﾊﾞｲﾄ	0.00					
30決算	0	74,162	74,162	0	0	74,162	0	再任用	0.00	その他	0.00					
01当初予算	0	83,053	83,053	0	0	83,053	0	任期付	0.00	合計	8.00					
02当初予算	0	82,133	82,133	0	0	82,133	0									
令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額							
		合計(A)		0			合計(B)		0							
予算増減 (B)-(A)	0		主な理由													

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		企業債償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検 の整理番号	企1505-019									
				予算所管課		水道局経営係										
				連絡先		(078)918-5064										
関連 予 算 科 目	会計	水道事業会計		事業所管課												
	款	資本的支出		連絡先												
	項	企業債償還金		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
	目	企業債償還金		根拠法令 ・要綱等		地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか										
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法		直営	○	補助・助成								
個別計画		水道事業経営戦略		委託		指定管理										
事業 の 目 的 ・ 目 標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	多額の経費が見込まれる水道施設の更新に備え、企業債を計画的な借り入れ及び償還を行うことで経営の健全性を確保する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	借入金依存度		負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。 借入金/負債資本合計で算出される。				令和元年度	%	20.4							
事業 内 容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み								
						30年度	01年度	02年度								
	企業債償還額		水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還			691,450,309円	679,000,000円	697,000,000円								
	企業債借入額		水道施設の整備、拡充のための新規借入			0円	470,000,000円	640,000,000円								
	未償還残高		企業債の残高			8,071,256,370円	7,862,256,370円	7,805,256,370円								
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	7人(1人)	0.00				
30決算		691,450	0	691,450	0	0	691,450	0	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		679,000	0	679,000	0	0	679,000	0	任期付	0.00	合計	0.00				
02当初予算		697,000	0	697,000	0	0	697,000	0								
令和 元 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和 2 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額							
	企業債償還金	企業債の元金償還		679,000		企業債償還金	企業債の元金償還		697,000							
		合計(A)		679,000			合計(B)		697,000							
予算増減 (B)-(A)		18,000		主な理由	定期の元金償還額の増											

